

恵友

医療法人社団恵友会
霧ヶ丘つだ病院
ほっとホーム霧ヶ丘
恵友会デイサービスセンター
訪問看護・ヘルパー
ケアプランステーション
介護付有料老人ホームあべやま



今号の恵友

- ・巻頭言
- ・自然治癒力を引き出して
心身の調和を図りましょう
- ・第3回
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会
九州・沖縄地方会 開催報告
- ・「睡眠の日」SAS市民公開講座 開催
- ・呼吸器相談会 第100回突破!
- ・見学来院の病院様
- ・呼吸療法認定士 合格
- ・副院長就任のご挨拶
- ・新入職スタッフのご紹介

『夜の雨露と紫陽花（病院屋上にて）』

梅雨シーズンの代表的な花である紫陽花（あじさい）、語源は青い花が集まって咲いていることから、集めるの意味の「あづ」と真の藍色という意味の「き藍」から「あづきあい」＝「あじさい」だと一般的にいわれています。この紫陽花、実は土壌の成分が影響して青や赤、紫の花が咲くことをご存知でしたか？土壌が酸性だと土中のアルミニウム成分が溶け色素が化学反応を起こして青色に、アルカリ性だと赤色になるそうです。花言葉の「移り気」「浮気」はこれらのように成長過程で色が変わることが由来しているのでしょうか。ですが、雨に打たれながらも綺麗に咲き続ける強さにこそ紫陽花の魅力を感じます。

－ 日本の絆 －

今回の熊本・大分地震で被災された皆さまに対して、心よりお見舞い申し上げます。

また、被災地等におきまして、救援や復興支援などの活動に尽力されている方々に深く敬意を表しますとともに、一日も早い復興をお祈りしております。

さて、私どもと関係が深い病院が熊本にあり、本震から2日目に患者さんにお出しする食料がない（水・米のみあり）という情報を受け、また、熊本で産婦人科を開設している大学時代の同級生は、近隣の乳児のお母さんに粉ミルクや紙オムツを無償配布していましたが、それが底を尽きそうとのFacebookの書き込みを見て、急遽、熊本出身のスタッフを隊長として、肉魚・野菜・果物などの食料を調達に熊本まで地の利を活かして3時間半で運ぶことができました。

いろいろな情報が錯綜する中、ソーシャルネットワークを通じて、今、何がどこで必要なのか、行政からの支援を補完する形での民間支援が各所で実践されたことが素晴らしいのではないかと考えております。このような大震災の中でも、日本の素晴らしさ（絆）を感じることができたのではないかと存じます。

医療法人社団恵友会 理事長 津田 徹



恵友会 理念と基本方針

理念

私たちは、質の高い、やさしい医療・介護を提供します

基本方針

1. 医療・介護の質：前向きに医療・介護の質の向上を目指します。
2. 専門特化と地域での役割：呼吸器及び睡眠医療の専門病院を軸として専門性を高めるとともに、地域のかかりつけ内科病院として外来、入院、在宅医療をサポートします。さらに病気の予防まで目を向けます。
3. 患者さん・利用者中心の医療：個人の「権利と意志」を尊重し、皆さまが「参加」できる医療・介護を行います。
4. チーム医療・介護：全スタッフが参加するチーム医療・介護を「やさしさ」を持って実践します。
5. 安全と安心：皆さまが安心して穏やかに治療・ケアできる環境を提供します。

自然治癒力を引き出して心身の調和をはかりましょう ～呼吸器疾患とアロマセラピー～

呼吸器疾患に限らず、病気の治療には患者さん自身のセルフマネジメントがとても重要です。治療や服薬、食事・運動など「体」の自己管理はもちろん大切なことですが、「病は気から」といわれるように「心（気持ち）」を明るく前向きに持つことで心身のバランスが取れ、治療にも良い影響を与えます。今号では、香りを使った自然療法「アロマセラピー」をご紹介します。

香りのメカニズム

アロマで使用する精油(エッセンシャルオイル)は、人工香料を使ったフレグランスとは違って、植物の花・葉・根・種などから抽出された100%天然の溶液です。

吸い込んだ芳香分子は、まず嗅上皮(鼻の付け根にある嗅覚の神経が集中しているところ)、そこから信号化されて大脳辺縁系→視床下部といった脳神経に伝達されて、自律神経やホルモン分泌が調節されます。

また、吸い込んだ精油成分は鼻粘膜や肺胞へ、マッサージや足浴をすれば皮膚から抹消血管へ、血液循環によって全身を巡り、咳や痰を鎮めたり肌の保湿を補う役目も果たすのです。



呼吸器系に働きかける精油

鎮咳作用

サイプレス・シダーウッド・サンダルウッド

去痰作用

ユーカリ・ペパーミント・ティートリー・ローズマリー

抗カタル作用

ベンゾイン・ユーカリ・ティートリー

筋鎮痙作用

スイートマジヨラム・ネロリ・カモミールジャーマン

呼吸を助けるブレンドレシピ

ラベンダー クラリセージ オレンジスイート

甘く優しい香りで心身のリラックスを促し深い呼吸を助けます

イランイラン サンダルウッド グレープフルーツ フランキンセンス

呼吸に集中したいときや、1日の終わりにゆったりと過ごしたいときに。穏やかで深い香り

ローズマリー ペパーミント レモングラス

爽やかでクリアな香り
脳や全身を活性&
リフレッシュ効果

患者さんのセルフマネジメントのために

当院ではAEAJ認定アロマセラピーインストラクターの資格を持つ末松MSWが、外来呼吸リハビリ教室のプログラム内で定期的にアロマセラピーを実施しています。

精油成分と心身へ期待できる効果の説明、ブレンドした精油を入れた足浴やアイマスクなど、呼吸器疾患の患者さんが増悪をなるべく起こさないよう自己管理をしていく手段の一つとして取り組んでいます。現在では、自宅でアロマ空間をつくっている患者さんも☆



第3回
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会
九州・沖縄地方会

会期 2016年3月26日(土)
 会場 北九州国際会議場
福岡県北九州市小倉北区浅野三丁目9番30号
 会長 津田 徹 (霧ヶ丘つた病院 院長)
 HP <http://www.yumejuku.org/regional.html>

プログラム

- 「COPD患者の栄養管理と嚥下」
- 「呼吸リハビリテーションの新展開」
- ランチョンセミナー
 「急性期から在宅へ向けた呼吸管理
 ～NIPPV・ハイフローセラピー～」
福井 啓介 (神戸市立医療センター中央市民病院)
- コメディックセミナー
 「なんでもやるぞ呼吸ケア」
敦知 由佳子 先生 (いきいきクリニック)
- 「セルフマネジメントのための患者教育」



桜も華やぐ3月末、北九州国際会議場に450名を超える医療従事者が集い、呼吸ケアの知識を研鑽いたしました。

今学会では津田院長が会長を務め、メインホールでは講演、イベントホールでは各メーカーによる最新の医療機器・薬剤展示の体験ブースを設けました。(13社が展示参加してくださいました)

参加された皆さんも講演を聴き、展示ブースで触れて感じることで、色々な角度から学んでいただけたことと思います。

座長・演者をお引き受けくださいました先生方、展示ブースにご協力いただきました各メーカーの皆様、そして、すべてを手作りで学会運営に尽力してくれました当院のスタッフに心より感謝申し上げます。ありがとうございました！



教育講演

『COPD患者の栄養管理と嚥下』

【座長】 岩永 知秋 先生 (国立病院機構福岡病院)

【演者】 津田 徹 先生 (霧ヶ丘つた病院)



シンポジウムⅠ ～呼吸リハビリテーションの新展開～



【座長】 神津 玲 先生 (長崎大学大学院)

【演者】 「COPD」 林 真一郎 先生 (高木病院) 「気管支拡張症」 角野 直 先生 (長崎呼吸器リハビリクリニック)
 「間質性肺炎」 花田 匡利 先生 (長崎大学病院) 「急性呼吸不全」 垣添 慎二 先生 (北九州市立医療センター)

第3回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会九州・沖縄地方会 450名の方に参加いただき盛会となりました

ランチョンセミナー

『急性期から在宅へ向けた呼吸管理
～NPPV・ハイフローセラピー～』

【座長】 吉永 健 先生（熊本中央病院）
【演者】 富井 啓介 先生（神戸市立医療センター中央市民病院）



コーヒーブレイクセミナー

『なんでもやるぞ呼吸ケア』

【座長】 吉井 千春 先生（産業医科大学若松病院）
【演者】 武知 由佳子 先生（いきいきクリニック）



シンポジウムⅡ ～セルフマネジメントのための患者教育～

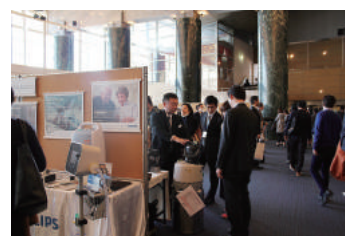


当院井上 C N の演題発表

【座長】 東元 一晃 先生（鹿児島大学）
【演者】 「セルフマネジメントのための患者教育」
「理学療法士の立場から」
「慢性呼吸器疾患看護認定看護師としての関わり」
「患者に対するセルフマネジメント教育向上を
目指した病棟看護師への取り組み」

松元 崇史 先生（聖マリア病院）
足立 仁志 先生（国立病院機構福岡病院）
川原 妙子 先生（南風病院）
井上 真実 先生（霧ヶ丘つだ病院）

機器・薬剤展示コーナー



医療機器メーカー6社、薬剤メーカー6社の各ブースでは、実際に人工呼吸器や吸入デバイスなどを触ったり体験することができ、人だかりができるほどの大盛況でした！
また、難病疾患を理解してもらうために先天性ミオパチーの患者会にも展示参加していただきました。

「睡眠の日」にちなんでSAS市民公開講座 開催

3月18日は睡眠の日
～春の睡眠健康習慣 3月11日～3月25日

市民公開講座
あなたのいびき！
大丈夫??
睡眠時無呼吸を見直そう

裏面にチェックリスト有 検査機器や治療機器展示

日時：2016年3月27日(日) 15:00～17:00 (14:30開始)
場所：リバーウォーク6階 北九州芸術劇場 中劇場
参加費：無料 (先着600名様：要事前申し込み：裏面参照)
*当日は駐車場が大変混み合います。公共交通機関をご利用ください。

【部 講演 15:00～16:15】 総合司会 藤ヶ丘つた病院 東松利加
講演1 睡眠の重要性と睡眠時無呼吸 有吉 祐 先生
講演2 いびき、鼻づまりと睡眠時無呼吸 坂本クリニック 巨島昭博科 坂本剛秀 先生
講演3 睡眠時無呼吸と心臓病 産業医科大学若松病院 香本伸彦 先生
講演4 強いやすい鼻マスク治療器(CFAP) 藤ヶ丘つた病院 津田 徹 先生
講演5 マウスピース治療について 九州歯科大学病院 藤見達一 先生

【部 質問コーナー 16:15～17:00】
あらかじめ申込書にご記入いただいた質問について各専門スタッフがお答えします。時間の都合上、すべてのご質問にお答えできない場合がございます。ご了承ください。
司会 藤ヶ丘つた病院 津田 徹 先生
参加施設 有吉祐樹クリニック(有吉祐先生)、産業医科大学若松病院(北村拓爾先生)、藤田製薬病院(徳力賢一先生)、藤見記念ハート病院(中永佳徳先生)、九州歯科大学病院(藤見達一先生)、産業医科大学若松病院(香本伸彦先生)

申込方法
本チラシ裏面のFAX申込書に必要事項を記入しご連絡ください。
下記連絡先にご連絡ください。
電話：0120-430-503(月～金 9時～18時受付)
FAX：0120-310-857(土日受付)
メール：ibiki-makikyuu2016@ttact.co.jp (受付受付)

3月18日は「睡眠の日」、またその前後を「睡眠健康週間」として全国各所で睡眠に関するイベントが行われています。

恒例になりましたが、今年も北九州芸術劇場にて睡眠に関する市民公開講座が開催され、300名近い参加がありました。

参加者アンケートにおいて、全体の92%の方が睡眠時無呼吸という病気を知っているという回答があり、このような市民向けの催し物も啓発の一助となって世間への認知度が広まっていることを実感できる嬉しい結果でした。

ですが、40～60代の睡眠時間が短く、参加動機も「自分のイビキ・眠気」が特に多かったため、現役就労世代の睡眠衛生が乱れている現実問題を思い知らされる結果でもありました。

睡眠障害は他の病気の引き金にもなり、それに伴う医療費の増加や生産性の低下、産業事故の増加など様々な社会的経済損失をもたらす重大な疾病です。

この記事をご覧の皆さんも、ご自身の日々の睡眠状態を思い返してみてください。気になる点があれば、早めの受診をおススメいたします。

現在では、全国で約770の医療機関が睡眠障害の診療を行っていますので、ぜひお近くの病院へ足を運びましょう☆

〈写真左〉九州歯科大の藤見先生の講演風景
〈右〉北九州で睡眠医療に尽力されている先生方との質疑応答コーナー

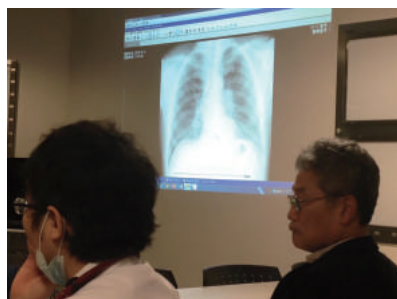


地域全体で患者さんにより良い医療を

当院では2ヵ月に1度、近隣の先生方（呼吸器を専門とされていない診療所の先生方や呼吸器に興味のある若手の先生方など）に気になる胸部X線フィルムを持ち寄っていただいて症例検討を行う、という「呼吸器相談会」を開催しています。

1999年にスタートしたこの会も第100回目を迎え、これまで長きに渡って参加して下さっている先生方や、毎回サポートいただいている大塚製薬さんのおかげで「顔の見える」連携の輪が広がっています。今後の呼吸器分野のさらなる発展と地域住民へのより良い医療のためにも、これまで以上に多くの先生方の参加をお待ちしております。

☆スケジュールをお知りになりたい方は当院まで☆ TEL：093-021-0438



見学のお客さま



大阪府立呼吸器・アレルギー医療センターより、院長の太田先生、集中治療科主任部長の松岡先生、岡田副看護部長、竹川CNS、村松事務総括主査の5名が来院されました。

当院よりずっと昔から大阪で呼吸器領域に力を入れておられる病院の方々と交流ができ、情報交換とともに大変良い刺激を受けました。

遠方よりお越しいただき、ありがとうございました！

呼吸療法認定士

当院では、慢性呼吸器疾患看護認定看護師によるスタッフ教育や、専門資格保有者（認定看護師や呼吸療法認定士など）の増員によって、看護・リハビリ全体がレベルアップしていくようスタッフ各人が研鑽を積んでいます☆
今回、新たに2人の呼吸療法認定士が誕生し、法人全体で計19人となりました☆☆☆



看護師
濱口 栄子



看護師
服部 圭

副院長就任のご挨拶



副院長
一木 克之

医師になった時に先輩から「新しいことに挑戦する時はLion Heart(ライオンハート)で、病気を診察する時はEagle Eye(獲物を狙うワシの眼)で、患者さんにはAngel Hand(天使の手)で接しなさい」と教わりました。

この言葉を忘れない様に専門医としてまた地域のかかりつけとして質の高く患者さんに寄り添う医療を行っていきたく思います。



副院長 兼 看護部長
中山 初美

看護師を目指したときから、つだ病院の歴史(変遷)とともに看護師の道を歩んで参りました。16年前に看護部長に就任し、呼吸器の専門病院として看護サービスの向上と専門性の高い看護師の養成(認定看護師)、スタッフ育成を行って参りました。今後も患者さんに安心・安全な医療提供が行えるよう、尚一層努力して参りますので、何卒よろしくお申し上げます。

新入職のご紹介



病棟看護師
石井 和代



病棟看護師
井手尾 智恵子



病棟看護師
西 千春



病棟准看護師
松原 尚子



外来看護師
下原 紫織

外来担当のご案内

【外来担当表】

2016. 7. 1

下記の担当医は、都合により変更になる場合がございます。その場合は他の医師が診察いたしますのでご了承ください。

	午前 (9:00~12:00) 受付は 11:30まで (初診は 10:30まで)	午後 (14:00~17:00) 受付は 16:30まで (初診は 15:30まで)	(17:30~20:00) 受付は 19:30まで
月	津田 徹 吉本 美華 川端 宏樹	一木 克之	
火	津田 徹 一木 克之 笹原 陽介	加茂 洋志 [リウマチ外来] 自見 勇郎	
水	午前外来休診	増井 太郎 田村 健太郎 [九大呼吸器科] 廣澤 誠 [産医大]	一般内科・呼吸器外来 津田 徹 (一木 克之) 一般内科・糖尿外来 田中 誠一 [九州労災病院]
木	津田 徹 自見 勇郎	加茂 洋志 [リウマチ外来] 吉本 美華	水曜日の夜間外来は再来患者さんのみの診療となります。
金	津田 徹 一木 克之 笹原 陽介	岡元 昌樹 [久大1内科]	ただし、睡眠時無呼吸・禁煙外来の初診は18時半まで受け付けています。
土	自見 勇郎 / 笹原 陽介 [交替] 吉本 美華 / 今岡 治樹 [交替] 脳血管外来 石束 隆男 [第2・4土曜] 睡眠歯科外来 津田 緩子 [月2回:予約制]		

(注) 院長の外来診療は予約制となります。


※月に一度、最初の診察日には**保険証**を忘れずご持参ください。

※日曜、祝日、土曜午後、水曜午前は休診です。(その他の休診日については、その都度掲示致します)

※睡眠呼吸障害外来の初診は月～土の全診療時間で行っております。

※当院にお掛かりの方で喘息の発作その他緊急時には、夜間でも電話(952-1304)をかけてご来院ください。

モノレール片野駅
JR小倉駅
霧ヶ丘つだ病院
医療法人恵友会
湯川交差点
JR城野駅
湯川交差点
横代IC
小倉東IC
城野自動車学校
旧病院
ポプラ
日産
霧ヶ丘つだ病院
サンキュードラッグ
湯川交差点
至片野
JR城野駅
パチンコ
水町バス停



医療法人社団恵友会
霧ヶ丘つだ病院
ほっとホーム霧ヶ丘
恵友会デイサービスセンター・訪問看護
ヘルパー・ケアプランステーション
介護付有料老人ホームあべやま

発行日 : 2016年6月1日
編集発行人: 井田 章博
発行所 : 医療法人恵友会
〒802-0052
北九州市小倉北区霧ヶ丘3-9-20
Tel. 093-921-0438 Fax. 093-921-5988
ホームページ: www.k-you.or.jp
メール: info@k-you.or.jp